

デジタルクラーク柔軟度試験機

DIGITAL CLARK STIFFNESS TESTER

目 的

この試験機は、主に紙などの”こわさ”(クラーク)を自動的に試験するための装置です。
”こわさ”(クラーク)とは試験片の長辺方向を垂直にして下方の一端を水平につかみ、
つかみ線を軸にして左右に回転させたとき、試験片が反転するときの回転角度(臨界回転角)が
90° になるようにロール状のつかみで調節することによって試験片の張出し長さ(臨界長さ)を
見出し、その値の3乗を100で除した値をいいます。これは、紙の自重曲げに対する抵抗や
紙の垂れ下がりの指標となります。



装置の特長

1. 本体電源操作以外は画面に表示されるキースイッチにより操作
2. 試験片を取り付け、スタートキーを押すだけで測定開始
→ 試験片の張出し長さを自動的に調整し、臨界長さを測定
3. 臨界長さ”こわさ”(クラーク)を同時に表示
4. ヘルプキーを押すと説明が表示されるので、初心者でも簡単に測定可能
5. 測定モードは自動、手動の切り換えが可能
6. 測定値の平均値、最大値、最小値を表示
7. 「検査モード」により振り子の軸受けの摩擦抵抗検査が簡単
8. トラブル発生時には、エラーメッセージを表示
9. 外部出力機能(RS-232C)により、小型プリンターに接続可能 (オプション)

仕 様

型 式	: D
試験片の寸法	: 幅 15~50mm、長さ 75~300mm、厚さ 0.8mm以下
つかみの回転速度	: 1.0 ± 0.1rpm
結果表示	: 臨界長さ、こわさ(クラーク)
参考規格	: JIS P 8143、JIS L 1096
電 源	: 単相 AC100V 50/60Hz 5A
機体寸法	: 約 W270 x D420 x H470mm
質 量	: 約 20kg
オプション	* 風防(500mm) 型式 WS-500 本体+風防外形 W500 x D440 x H620mm 風防(700mm) 型式 WS-700 本体+風防外形 W700 x D440 x H720mm * 小型プリンター 型式PS-A1 (RS-232Cインターフェイスが必要) * 小型プリンター用インターフェイス 型式 IF

~~~各試験方法の画面~~~



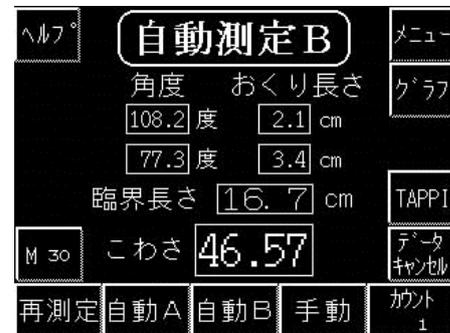
A法試験画面



A法試験終了画面



B法試験画面



B法試験終了画面



手動測定画面

2022.07

材料試験機の総合メーカー

株式会社 **東洋精機** 製作所

|         |           |                         |                  |                  |
|---------|-----------|-------------------------|------------------|------------------|
| 本社・東京支店 | 〒114-8557 | 東京都北区滝野川5-15-4          | TEL 03-3916-8181 | FAX 03-3916-8173 |
| 大阪支店    | 〒564-0044 | 大阪府吹田市南金田2-14-35(中央社ビル) | TEL 06-6386-2851 | FAX 06-6330-7438 |
| 名古屋支店   | 〒461-0003 | 名古屋市東区筒井3-30-12(森ビル別館)  | TEL 052-933-0491 | FAX 052-933-0591 |

<https://www.toyoseiki.co.jp>

●記載内容は改良のため変更することがあります。